

学校だより

明るく 元気に たくましく

平成26年4月30日発行

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101 E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-250-7102 ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



平成26年度始業式（4月7日）

御入学おめでとうございます

□ 入学式

4月8日（火）に小学部・中学部入学式を挙行了しました。多くの御来賓の皆様の御臨席を賜り、広島市教育委員会委員長 井内康輝 様には式の中で御挨拶を賜りました。厚くお礼を申し上げます。本年度は、小学部、中学部とも本校開校以来、最大の入学者数となり、小学部第1学年に23名、中学部に40名の新入生を迎えました。新入生の皆さん、入学おめでとうございます。校長式辞においては、新入生の皆さんに目標としてほしい言葉をプレゼントしました。それは、「あげた」という言葉です。「あ」は、「明るく」の「あ」、「げ」は、「元気に」の「げ」、「た」は、「たくましく」の「た」です。「明るく、元気に、たくましく」は、本校の児童生徒の目標であり、将来の自立と社会参加、及び主体的に豊かに生きていくために必要な力です。新入生のみなさんの活躍を期待しています。本校教職員は、児童生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導と支援を行い、児童生徒のもつ能力を最大限に発揮できるよう努めていきます。なお、中学部訪問学級の 堀江衛 君の入学式は10日（木）に自宅で行いました。

<小・中学部入学式>



呼名に応える生徒



PTA会長 栗山 喜代 様 御挨拶



新入生の退場の様子



訪問学級生徒入学式

平成26年4月9日（水）には、広島市健康福祉局障害福祉部部長 政氏昭夫 様をはじめ、多くの御来賓の皆様の御臨席を賜り、高等部入学式を挙行いたしました。75名の高等部新入生の本校への入学を心よりお祝いいたします。おめでとうございます。高等部での3年間の目標は「豊かに生活できる力を身に付ける。」です。これから始まる学校生活に、夢と希望をもって送っていただきたいと思っています。生活をするために必要な力を付ける教科学習、働く力を身に付ける作業学習、また、新入生の皆さんが楽しみにしている体育祭や文化祭等の行事では、日頃の成果を発表するだけでなく係活動でも力を発揮してほしいと願っています。校長式辞においては、新入生に「楽しい学校生活」にするための魔法の言葉をプレゼントしました。それは「あいうえお」の五つの言葉です。「あ」は、「挨拶」の「あ」です。人との絆が深まります。「い」は、「いい返事」の「い」です。「はい！」気持ちがよくなります。「う」は、「運動」の「う」です。しっかり体を動かすことで元気になります。「え」は、笑顔の「え」です。笑顔で友達がいっぱい作れます。「お」は、「お話」の「お」です。お話をよく聴くとルールやマナーなどの約束が守れます。楽しい学校生活にするために、五つの言葉を大切にしてください。

お忙しい中、両日の入学式に御臨席を賜りました御来賓の皆様、御列席を賜りました教育委員会の皆様、PTA会長、副会長の皆様にお礼を申し上げます。また、保護者、御家族の皆様、おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

<高等部入学式>



新入生入場の様子



呼名に応える生徒



歓迎の歌『ピリピー』を歌う在校生

□ 就任式・始業式

4月7日(月)に、就任式を行いました。本年度、教諭35名、事務職員2名、養護教諭1名、技術員1名、臨時介助員4名、添乗員4名、合わせて47名の教職員が新たに着任しました。本年度は教育相談主任、就職支援に取り組むジョブサポートティーチャー、養護教諭2名、栄養教諭1名を加えると教諭は181名となりました。また、事務、給食、技術員、介助員、添乗員、さらに非常勤講師、特別非常勤講師等を含めると教職員は300名を超えました。これからそれぞれの立場で、それぞれの強みを生かしながら児童生徒の教育活動を進めていきます。どうかよろしくお願いします。



就任式で新しく着任された教職員の自己紹介

□ 本年度の研究体制について

本校は平成27年11月12日(木)・13日(金)に開催される第54回全国学校体育研究大会(ひろしま大会)の公開授業校となっており、本年度はそのプレ大会として11月13日(木)に公開授業研究会を開催します。

研究テーマは「やってみよう、やってみよう、もっとやりたいと思える体づくりの実際(二・三年次)～環境づくりに視点を当てた授業づくり」です。昨年度から「体育の授業」を通して授業研究を行っていますが、児童生徒が「やってみよう、やってみよう、もっとやりたい」と感じる手立てや指導方法等は他の教科等でも共通するものが多々あり、また、指導に関する基本的な考え方は全ての教科等でも同じと考えています。

4月22日(火)に行われた校内の全体研修会では、本年度の取組について全教員で共通確認をしました。全教員が同じ方向で授業づくりに取り組み、検証を行いながら授業力を向上させていきます。本年度も昨年度に続き、安田女子大学文学部 教授 徳永隆治 先生、上越教育大学大学院学校教育研究科 准教授 村中智彦先生にも、本校に来校していただき指導・助言を受ける予定です。また、学部ごとの研修会に加え、スーパー学部研修会として学部を超えて、児童生徒の体育の指導内容に合わせて教員のグループ分けをして指導方法について研修を行っていきます。児童生徒が豊かに生きる力を付けるために、この授業研究を通して、また、日々の授業改善を通して学校全体の授業力を向上させていきたいと考えています。なお、本年度はタブレットの活用法についての研究や「平成25・26年度生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業」の研究結果の発表も行う予定です。



昨年度の授業公開研究会の様子

□ 家庭訪問について

新入学年においては個別の教育支援計画Bの「本人・保護者の願い」等を記入していただいたり、在校学年においては変更点等を記入していただいたりしました。この教育支援計画はお子様の将来の目標から、そのために本年度、誰が何に取り組まなければならないか、どういった連携が必要か等を明らかにしていきます。その中で、学校において本年度取り組んでいく内容を詳しく示したものが個別の指導計画Iに当たり、具体的に学期ごとに内容を示したものが個別の指導計画IIに当たります。

4月末の家庭訪問では本年度の指導の目標や手立てについてお話ししたいと思いますので、よろしくお願いします。また、これまでの情報に加え、新たな情報や詳しい情報があれば、いろいろ教えていただければと思います。行動の背景にあるものが分かれば、より具体的な目標や手立てを立てることが可能となります。お子様の成長のために、情報を共有しながら御家庭と学校が手を取り合っていきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

□ 第73回全国教育美術展特選作品の展示について

第73回全国教育美術展に本校小学部第3学年(受賞は昨年度) 池田廉 君 木原威風 君の作品が特選で入賞しており、4月25日(金)～5月11日(日)の間、NHK広島で展示されます。この様子は4月26日(土)のNHKのニュースでも放映されました。時間の許す方は是非、足をお運びいただければと思います。



池田廉 君 の作品



木原威風 君 の作品

○ 4月に御来校いただいた方々(教育相談等での見学は除いています。)

日付	団体名等	人数(名)
4月16日(水)	庚午地区民生委員児童委員協議会様	24
4月21日(月)	三篠地区民生委員児童委員協議会様	32